

# 令和3年度生涯学習関係事業報告書 第2期久喜市教育振興基本計画

〔平成30年度～令和4年度〕

## 基本目標4 人権を尊重した教育の推進

- 【施策1】PTA・児童生徒・教職員に対する人権教育の推進
- 【施策2】家庭・地域における人権教育の推進
- 【施策3】企業・事業者に対する人権教育の推進

## 基本目標5 豊かな生き方を築く生涯学習の推進

- 【施策1】多彩な生涯学習機会の提供
- 【施策2】保護者の交流機会の提供・支援
- 【施策3】生涯学習環境の整備・充実
- 【施策4】公民館活動の充実
- 【施策5】図書館サービスの充実
- 【施策6】市民大学・高齢者大学の充実
- 【施策7】放課後子ども教室の推進

## 基本目標6 歴史・文化の継承と活用

- 【施策1】文化芸術団体の育成・支援
- 【施策2】文化芸術活動等の充実
- 【施策3】地域文化資源の発掘
- 【施策4】文化財の保存・継承
- 【施策5】文化財の活用
- 【施策6】郷土資料館の充実

## 基本目標7 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の充実

- 【施策1】スポーツ・レクリエーション施設の充実
- 【施策2】スポーツ・レクリエーション活動への参加機会の充実
- 【施策3】スポーツ・レクリエーション活動を通じた市民交流の促進
- 【施策4】スポーツ・レクリエーション団体の育成・支援

# 令和3年度生涯学習関係事業報告書

## 第2期久喜市教育振興基本計画[平成30年度～令和4年度]

基本目標 4 人権を尊重した教育の推進

施 策 1 PTA・児童生徒・教職員に対する人権教育の推進

具体的施策	連番	取組み	担当課	取組み内容	成果	課題
1 PTA等への人権教育研修の開催	1	PTA等に対して人権教育研修の開催 (12年目)	生涯学習課	・PTA等の人権意識の高揚を図るため、人権教育研修会を開催しました。 (4回開催、うち3回はオンライン動画配信にて再生回数792回、1回は会場開催し参加者数24人)	様々なジャンル(同和問題、ハンセン病、障がい者、子どもの人権問題)の講演を設定したことにより、人権問題の幅広い理解と人権意識の高揚を図ることができました。	・オンライン動画配信による人権教育研修会では、配信期間を1週間以上設けたことから、視聴回数は多くなったもののアンケート回答が少なかったため、今後、オンライン研修を実施する場合は、アンケートの回答が多くなるような方法等を検討する必要があります。

基本目標 4 人権を尊重した教育の推進

施 策 2 家庭・地域における人権教育の推進

具体的施策	連番	取組み	担当課	取組み内容	成果	課題
3 教育集会所事業の充実	2	各種教室・講座、交流事業の実施 (12年目)	生涯学習課	・教育集会所において、小学生から成人・高齢者までを対象とした各種教室・講座、交流事業を実施しました。 (参加者:野久喜集会所659人、内下集会所107人)	・新型コロナウイルス感染症の影響により、一部事業が中止となつたため、参加者数が減少しましたが、実施した各種教室・講座や市内の教育集会所交流事業等を通じ、地域住民の人権意識の高揚、地域住民相互の交流を図ることができました。	・新型コロナウイルス感染症の影響により、各教育集会所の各種教室、講座等が、日程変更や中止となり参加者数が減少ましたが、十分な感染症対策を講じて、市の方針に従い実施していく必要があります。

基本目標 4 人権を尊重した教育の推進

施 策 3 企業・事業者に対する人権教育の推進

具体的施策	連番	取組み	担当課	取組み内容	成果	課題
1 人権教育講座の開催	3	企業・事業者を主な対象とし、人権教育指導者の養成を図るため、人権教育講座の開催 (12年目)	生涯学習課	・企業・事業者を主な対象とし、人権教育指導者の養成を図るため、人権教育講座を1回開催予定でした。	・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、社会人権教育指導者養成講座は中止しました。	・企業・事業者が自らの事業所内で人権教育に取り組んでいくようにしていく必要があります。

# 令和3年度生涯学習関係事業報告書

## 第2期久喜市教育振興基本計画[平成30年度～令和4年度]

基本目標 5 豊かな生き方を築く生涯学習の推進  
施 策 1 多彩な生涯学習機会の提供

具体的施策	連番	取組み	担当課	取組み内容	成果	課題
2 市民大学・高齢者大学の充実	4	市民大学講座の充実 (27年目)	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・久喜市の歴史や文化、環境等についての講座をはじめ、特別講座として学長、副学長の講話や生涯学習のリーダー育成のためのボランティア体験、学生自ら企画する企画講座等を実施しました。</li> <li>・令和3年度卒業者数・修了者数 1学年:16名 2年生:5名 大学院生:1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習活動やボランティア活動を通じて、地域コミュニティづくりの担い手及びリーダーとしての素養を高めることができました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更なる学習の充実に向けて、学生の意見を取り入れ、講座の再編を検討していく必要があります。</li> <li>・入学者数が減少傾向にあるため、市民への周知方法を検討し、学生数の増加につなげていく必要があります。</li> </ul>
	5	高齢者大学講座の充実 (43年目)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活や体力づくり、環境問題、介護問題など実生活に即した講座や、趣味活動や社会参加による生きがいを高めるような講座を実施しました。</li> <li>・令和3年度卒業者数・修了者数 1学年:31名 2年生:48名 3年生:43名 4年生:38名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の実生活に即した学習の機会を提供し、仲間づくりや生きがいづくりを支援することができました。また、令和2年度は全て中止になってしまった学校行事を、新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施することができました。(体育祭を除く。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更なる学習の充実に向けて、学生の意見を取り入れ、講座の再編を検討していく必要があります。</li> <li>・入学者数が減少傾向にあるため、市民への周知方法を検討し、学生数の増加につなげていく必要があります。</li> </ul>

# 令和3年度生涯学習関係事業報告書

## 第2期久喜市教育振興基本計画[平成30年度～令和4年度]

基本目標 5 豊かな生き方を築く生涯学習の推進  
施 策 4 公民館活動の充実

具体的な施策	連番	取組み	担当課	取組み内容	成果	課題
1 公民館事業の充実	6	公民館主催事業の実施 (12年目)	中央公民館	・公民館主催事業として46事業を実施し、3,979人の参加がありました。 (中央公民館4事業149人、青葉公民館6事業232人、南公民館4事業232人、西公民館7事業508人、東公民館6事業1,001人、森下公民館5事業167人、栗橋公民館7事業1,131人、鷺宮公民館7事業559人)	・各公民館が特色ある事業を実施することで、市民の教養を向上させ、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興に寄与することができました。 ・新型コロナウイルス感染症の影響下ではありましたが、必要な感染防止対策をとったうえで可能と考えられる事業を実施したところ、事業数及び参加者が昨年度に比べて、およそ4倍の増加となりました。	・各公民館単位で事業を企画し実施するため、同種の事業を同時期に行わないよう、調整を図る必要があります。
	7	久喜市公民館連絡協議会主催事業の実施 (12年目)		・公民館連絡協議会主催事業として、3事業を実施しました。 ・市民企画事業として、1事業を実施しました。	・各公民館の館長並びに運営委員の代表委員からなる公民館連絡協議会が主催する共同事業を実施することで、各公民館の枠を超えた事業を参加者に提供することができました。 ・従来の提供型事業ではなく、市民が自ら企画、運営する事業を実施することで、生涯学習を身近に感じるとともに地域づくりへの参加の場を提供することができました。	・市民企画事業募集に関する周知方法について、さらに多くの応募が集まるよう工夫が必要です。
2 公民館運営の充実	8	公民館施設・設備改修工事等の実施 (12年目)	中央公民館	・平成30年度に、令和5年度までの5か年計画として見直しを行った各公民館の修繕計画を、老朽化や不具合の進行具合、また公共施設個別施設計画で示された各公民館のコミュニティセンター化に合わせ一部修繕内容の変更を行い、修繕計画の方向性を検討しました。	・現時点における各公民館の修繕計画を把握することにより、公民館全体として、今後の大規模改修を要する施設及び修繕内容について緊急性や優先度合いを検討し、予算要求に反映することができました。	・コミュニティセンターへの転用後も利用者が安全で快適に施設を利用できるよう、現在の各公民館の修繕計画の見直しを定期的に行う必要があります。
	9	市民が利用しやすい管理運営の充実 (12年目)		・各公民館において、施設の適正な管理のための業務委託や物品の貸貸借を行いました。 ・生涯学習や地域活動の情報提供、窓口や電話での相談の対応、備品の貸出等を行いました。	・利用者が公民館を快適に利用できる環境を維持・管理することができました。 ・市民や利用者の相談に対し、職員や公民館補助委員が適切に対応することができました。	・施設の老朽化等に伴い、業務委託の内容等を従来以上に精査する必要があります。 ・備品の経年による損耗が見られることから、適宜補充する必要があります。

# 令和3年度生涯学習関係事業報告書

## 第2期久喜市教育振興基本計画[平成30年度～令和4年度]

基本目標 5 豊かな生き方を築く生涯学習の推進  
施 策 5 図書館サービスの充実

具体的施策	連番	取組み	担当課	取組み内容	成果	課題
1 「久喜市立図書館の基本的運営方針」の効果的な推進	10	子どもの成長を応援する図書館の推進 (指定管理者制度導入3年目)	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館を子どもにとって魅力ある場所にするため、おはなし会や読み聞かせなどのイベントを充実しました。</li> <li>・学校訪問や一日図書館員などの子ども向け講座の実施、コンクールの開催など、市内小学校と連携することで子どもの読書環境の充実と活動支援を行いました。</li> <li>・4か月児検診時にブックスタート事業を行いました。</li> </ul> <p>(学校への団体貸出冊数 1,124冊) (学校訪問事業実施学校数 22校) (第1回調べる学習コンクール応募作品数 907作品)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校訪問ブックトークを小学校全校で実施することにより、子どもの読書活動への興味につなげることができました。</li> <li>・学校との連携を強化することで、児童生徒の読書傾向や学習内容を把握し、学校の要望に沿った資料を提供することができました。</li> <li>・コンクールの開催により、子どもの読書環境の充実や図書館利用の促進を図ることができました。</li> <li>・ブックスタート事業を行うことによって、乳幼児へ向けた読書環境の強化を図ることができました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の教科書やカリキュラムに応じた適正な資料提供(団体貸出)が行えるよう、教職員と図書館との連携を強化していく必要があります。</li> <li>・コンクール開催等を通じて子どもの読書に対する意識を喚起していく必要があります。</li> <li>・ブックスタートなどの就学前の乳幼児期の子どもに対する読書環境の充実を図るとともに託児サービスの充実に努めていく必要があります。</li> </ul>
	11	ICTの利活用 (指定管理者制度導入3年目)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙媒体の広報くきや図書館だよりによる情報提供を行うとともに、図書館ホームページやツイッター等のインターネットを活用した情報発信を行いました。</li> <li>・館内利用者向けフリーWi-Fiの活用を図り、電子図書館機能の充実を図る等ICTを活用した「学び」の提供を行いました。</li> </ul> <p>(電子図書館タイトル数 3,144点)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページやツイッター等を使うことで、イベントや館内展示等の図書館利用に役立つ最新情報を伝え、また、急に発生した事柄も迅速に利用者に発信できるようになりました。</li> <li>・蔵書検索やWeb予約などインターネットを活用した図書館機能の充実を図ることができました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報くき、図書館だより、図書館ホームページ、ツイッター等による市民への情報発信は今後も引き続き実施していく必要があります。</li> <li>・インターネットを利用した図書館機能の拡充により、利用者への図書館サービスの向上に努めます。</li> </ul>

# 令和3年度生涯学習関係事業報告書

## 第2期久喜市教育振興基本計画[平成30年度～令和4年度]

基本目標 5 豊かな生き方を築く生涯学習の推進  
施 策 7 放課後子ども教室の推進

具体的な施策	連番	取組み	担当課	取組み内容	成果	課題
1 放課後子ども教室の推進	12	学校・家庭・地域が連携し、子どもたちが健やかにはぐくまれる環境づくりの推進 (17年目)	生涯学習課	・新型コロナウイルス感染症の影響により、22校中19校が感染症対策を講じて実施し、オンラインや動画配信など工夫した講座も実施されました。 ・運営委員会や事務局職員が実施委員会や活動日に訪問し、各放課後子ども教室の活動を支援しました。 (講座数279、実施委員及びサポートー数1,917人)	・各実施委員会の実施により円滑な運営に係る情報を相互に共有することができました。 ・それぞれの放課後子ども教室では、地域住民や異学年の児童と楽しく学んだり遊んだりするなど交流を図ることができました。	・講座を開催するにあたっての指導者・サポートーの人材確保、児童に興味をもってもらえるような講座内容、オンラインによる開催手法等、各実施委員会を中心検討していく必要があります。
	13	安全・安心な活動拠点の確保と調整 (17年目)	生涯学習課	・実施委員、サポートー等を対象とした他の放課後子ども教室を参観する見学会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により中止となりました。 ・情報交換会については、規模を縮小して開催しました。 ・安全指導等の研修会は実施せず、運営委員会での資料配布、情報共有を行いました。	・情報交換会では、57名が参加し、「コロナ禍における放課後子ども教室の実施について」をテーマに感染症対策や講座の内容等を中心に話し合うことができました。	・情報交換会においては、内容の検討や会場の検討、また、見学会においては、日程の調整や参加者数を検討し、事業の充実を図っていく必要があります。
2 放課後子ども総合プランの推進	14	放課後子ども総合プランの実現に向けた連携と調整 (8年目)	生涯学習課	・放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)と、学習や体験・交流活動などをを行う事業(放課後子ども教室)との連携を図るとともに、関係部局と運営方法について、調整を図りました。(一体型19校、連携型3校)	・放課後子ども教室を開催するにあたり、放課後児童クラブと連携して実施することができました。	・小学校の余裕教室等の活用や、教育と福祉との連携方策等について検討していく必要があります。 ・放課後児童クラブに参加する多くの児童が、放課後子ども教室に参加できるよう、講座内容や開催方法を工夫するなどし、学童との連携を一層図っていく必要があります。

# 令和3年度生涯学習関係事業報告書

## 第2期久喜市教育振興基本計画[平成30年度～令和4年度]

基本目標  
6 歴史・文化の継承と活用  
施 策  
2 文化芸術活動等の充実

具体的な施策	連番	取組み	担当課	取組み内容	成果	課題
1 文化芸術活動の成果発表及び鑑賞する機会の充実	15	美術展(絵画等・書・写真)の実施 (11年目)	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術展を以下のとおり実施しました。 【絵画・彫刻・工芸】 開催日:R3. 9. 30(木)～10. 4(月) 会場:久喜総合文化会館広域文化展示室 (出品数69点、入場者数462人)</li> <li>【書】 開催日:R4. 3. 11(金)～14(月) 会場:中央公民館大集会室 (出品数109点、入場者数462人)</li> <li>【写真】 開催日:R4. 11. 25(木)～30(火) 会場:久喜総合文化会館広域文化展示室 (出品数139点、入場者数445人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術の分野で活動する方に、日頃の創作活動の成果を発表する機会を提供することができました。</li> <li>・市民に文化芸術を鑑賞する機会を提供することができました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化団体連合会等の会員以外の一般の方からの出品につながる周知方法等を検討していく必要があります。</li> </ul>
	16	吹奏楽フェスティバルの実施 (30回目)	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉県芸術文化祭地域文化事業参加事業として「『音楽の街・久喜市』吹奏楽フェスティバル」を以下のとおり実施しました。 開催方法:オンラインにて実施 動画配信開始日:R3. 12. 1(水) (出演団体10団体①久喜南中学校②久喜東中学校③太東中学校④久喜中学校⑤鷺宮東中学校⑥栗橋東中学校⑦久喜高等学校⑧しょうぶ・しみん吹奏楽団⑨久喜市民吹奏楽団⑩鷺宮ウインドアンサンブル (動画視聴回数:7,776回 ※R4. 3月末時点)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の中学校や高等学校、社会人の吹奏楽団体に、日頃の活動の成果を発表する機会を提供することができました。</li> <li>・市民や県民に、良質でレベルの高い吹奏楽演奏を鑑賞する機会を提供することができました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインの開催となりましたが、今後は感染対策を施しながら、有観客での開催方法を検討していく必要があります。</li> </ul>

# 令和3年度生涯学習関係事業報告書

## 第2期久喜市教育振興基本計画[平成30年度～令和4年度]

基本目標  
6 歴史・文化の継承と活用  
施 策  
4 文化財の保存・継承

具体的施策	連番	取組み	担当課	取組み内容	成果	課題
3 指定無形民俗文化財の後継者育成・伝承活動への支援	17	鷺宮催馬楽神楽伝承教室の開催 (12年目)	文化財保護課	国指定重要無形民俗文化財の鷺宮催馬楽神楽の後継者育成の一助とするため、市主催の伝承教室を開催しました。	伝承教室を次の内容で開催しました。  期日：令和3年9月1日(水)・8日(水)・15日(水)・22日(水)、 10月6日(水)・8日(金)・13日(水)・15日(金)・19日(火)、 20日(水)・22日(金)・24日(日) 会場：郷土資料館視聴覚ホール ※10月24日(日)は鷺宮文化祭(鷺宮公民館大ホール)にて 練習成果を発表 演目：第二座(天心一貫本末神楽歌催馬楽之段) 参加者数延べ：136人	・今後も、国指定重要無形民俗文化財の後継者育成については、前向きに検討していく必要があります。

基本目標 施 策	6 歴史・文化の継承と活用 5 文化財の活用	連番	取組み	担当課	取組み内容	成果	課題
1 指定文化財に関する情報の発信		18	市指定文化財「吉田家水塚」の公開 (10年目)	文化財保護課	市指定文化財「吉田家水塚」を適切に公開しました。また、大蔵・向う蔵の中では吉田家水塚や栗橋の歴史に関する展示を企画し、見学者が観覧できるようにしました。	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、見学人数や観覧時間の条件を付して公開しました(計157日、団体見学受入のため臨時開館した3日分を含む)。 ・感染防止対策を適切に実施し、市指定文化財「吉田家水塚」を適切に公開することができました。 一般見学者数：682人 団体見学者数：91人(3件)	・引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で、吉田家水塚を公開していく必要があります。
2 指定文化財の説明板の整備		19	指定文化財説明板の設置等 (13年目)	文化財保護課	・菖蒲町上栢間地内に、県指定史跡「天王山塚古墳」の案内看板を2基設置しました。 ・市指定有形文化財「私立学校明倫館関係資料」の説明板が経年劣化していたため、説明板の張替を行いました。	・看板を設置することで、古墳の存在がわかりやすくなりました。 ・説明板の張替に際し、指定文化財の情報を一新し、写真を掲載してわかりやすく発信することができました。	・引き続き、説明板等を通じて指定文化財の情報を正しく発信していく必要があります。

基本目標 施 策	6 歴史・文化の継承と活用 6 郷土資料館の充実	連番	取組み	担当課	取組み内容	成果	課題
1 展示の実施等による所蔵資料の活用		20	特別展等の開催 (12年目)	文化財保護課	・特別展や収蔵品展の開催等により収蔵資料の活用を推進し、地域の特徴ある歴史文化を市民に紹介しました。	特別展等の展示を次のとおり開催しました。 ①収蔵品展「ちょっとむかしの道具たち～新しい収蔵品を中心に～」 ②スポット展「新たな指定文化財」 ③第11回特別展「1964～その時代と久喜～」 ④スポット展「産米すごろくとたどる昔の農具」 ⑤収蔵品展「ちょっとむかしの道具たち～暮らしと祭り～」 期間：①4月1日～6月13日、②4月1日～6月13日、③7月6日～9月5日、④8月21日～9月23日、⑤10月9日～3月31日 来館者数：①892人、③1,450人、⑤2,698人	・特別展の開催のほかに、今後も人員や予算が限られる中でも、可能な範囲で収蔵品展やスポット展などの小規模な展示を企画していく必要があります。

# 令和3年度生涯学習関係事業報告書

## 第2期久喜市教育振興基本計画[平成30年度～令和4年度]

基本目標 7 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の充実  
施 策 1 スポーツ・レクリエーション施設の充実

具体的な施策	連番	取組み	担当課	取組み内容	成果	課題
1 社会体育施設の充実	21	社会体育施設の適正な管理・運営 (12年目)	スポーツ振興課	・施設・設備の計画的な修繕、改修等を行い、安全で快適な利用環境を整え、利用者のニーズに応じた運営、自主事業を実施しました。 (利用者目標281,000人)	【修繕状況】 ・菖蒲温水プール底引き用ろ過ポンプ等改修工事、栗橋B&G海洋センタートイレ改修工事、鷺宮体育センタートイレ改修工事  延べ利用者数 202,183人(3月31日現在)	・予定していない修繕、改修が急に発生することもあり、日々の点検確認と、早目の準備をしておく必要があります。
2 学校体育施設の利用の促進	22	学校体育施設の開放促進 (12年目)	スポーツ振興課	・市民の身近なスポーツ・レクリエーション活動の場の確保を図るために、学校と連携し、学校体育施設の開放を促進しました。 (利用者目標216,000人)	・学校及び利用団体と調整を図りながら、市内全小中学校(33校)の学校体育施設の開放を実施しました。  延べ利用者数 125,034人(3月31日現在)	・学校体育施設の老朽化により、利用団体からの整備の要望が増えてきています。

# 令和3年度生涯学習関係事業報告書

## 第2期久喜市教育振興基本計画[平成30年度～令和4年度]

**基本目標** 7 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の充実  
**施 策** 3 スポーツ・レクリエーション活動を通じた市民交流の促進

具体的施策	連番	取組み	担当課	取組み内容	成果	課題
1 久喜マラソン大会の開催	23	久喜マラソン大会の開催 (7年目)	スポーツ振興課	久喜マラソン大会を開催する予定でした。 (参加者目標5,400人)	久喜マラソン大会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止となりました。	今後の方向性として、コースの固定化やスタッフの育成等、安定した大会運営を図る必要があります。 また、感染症予防対策をとり、安心・安全な大会運営に努めます。
2 地区体育祭の開催	24	地区体育祭の充実 (令和元年度まで10年間開催)	中央公民館	市民体育祭等のスポーツ・レクリエーション大会・イベント等の充実を図り、各スポーツ・レクリエーション団体、関係機関等と連携し、多くの市民が参加できる市民体育祭等、スポーツ・レクリエーションの大会やイベント等を実施する予定でした。	令和3年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響により、開催を予定しておりました8地区(中央・青葉・江面・清久・東・森下・栗橋・鷺宮各地区)全てで中止となりました。	2年連続で全地区中止となったことにより、地域の関係各団体と協議の場を設ける必要があります。また再開に向け具体的な改善案を検討していく必要があります。
3 多くの市民が参加できるスポーツ大会等の開催	25	スポーツ・レクレーション大会、教室等の開催 (13年目)	スポーツ振興課	誰もが気軽にスポーツ・レクリエーションに参加できる機会を提供するため、綱引大会、ニュースポーツ教室等を開催する予定でした。 (参加者目標19,800人以上)	綱引大会などのスポーツ・レクリエーション大会や教室は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止となりました。	スポーツ・レクリエーション活動に対する市民ニーズが多様化しているため、市民ニーズを把握、反映させて大会や教室を企画していく必要があります。

**基本目標** 7 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の充実  
**施 策** 4 スポーツ・レクリエーション団体の育成・支援

具体的施策	連番	取組み	担当課	取組み内容	成果	課題
1 スポーツ・レクリエーション団体の育成・支援	26	スポーツ・レクリエーション団体の育成・支援 (12年目)	スポーツ振興課	市民のスポーツ・レクリエーション活動の受け皿となっている各団体を育成・支援するため、情報提供や団体活動への支援をしました。	スポーツ・レクリエーション団体の自主的活動の奨励及び育成・支援を図るため、各種スポーツ・レクリエーション団体に補助金を交付し、団体主催による大会、教室等の事業を支援しました。 【主な補助金交付団体】 スポーツ協会、スポーツ少年団本部、レクリエーション協会	各種団体の活動は、新たにスポーツ・レクリエーション活動を始める市民のきっかけ作りや受け皿として期待されるため、継続的に支援していく必要があります。
2 総合型地域スポーツクラブの創設支援	27	総合型地域スポーツクラブの創設支援 (12年目)	スポーツ振興課	クラブ創設に意欲的な団体に対し、アドバイスや情報提供を行いました。 (総合型地域スポーツクラブ活動団体数1団体)	総合型地域スポーツクラブの団体として、1団体がスポーツ活動を行っています。	総合型地域スポーツクラブの創設について意欲的な団体や個人について、情報網をはりめぐらしておき必要があります。